

取扱説明

LEDについて

- LEDにはバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 設置してから約8～10年、LEDは寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。器具を点検のうえ、交換してください。(周囲温度30℃、一日10時間点灯)
- LED器具の近くで、ほかの光高周波方式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- LED器具の近くで、室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
- LEDを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- オフライト付スイッチは使用できません。

保証について

点検とお手入れ方法

1. 保証について  
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2. 保証書について  
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

3. 補修用性能部品の保有期間  
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・LEDが切れていませんか。
- ・正常に点灯しますか。
- ・スイッチは正常に切り替わりますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・可動部は異常なく動作しますか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

(2)清掃 器具やLEDにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。


清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・藤 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグロブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置  
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。  
**CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル)**  
受付時間(月～土曜) 9：00～17：00日曜 祝祭日は受付しておりません。

DAIKO  
大光電機株式会社

施工・取扱説明書

保存用

品番 DOL-3762YBE・3762YSE

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は大切に保管してください。

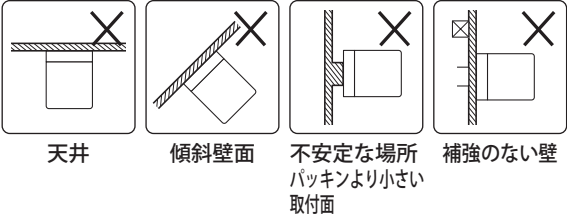
安全上のご注意

⚠ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

⚠ 厳守

この器具は壁面取付専用器具です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。



天井 傾斜壁面 不安定な場所 パッキンより小さい取付面

⚡ 厳守

この器具は耐塩仕様ではありません。塩害地域には取付けないでください。早期に錆・腐食などが生じ、火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

⚡ アース工事

アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行なってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

⚡ 禁止

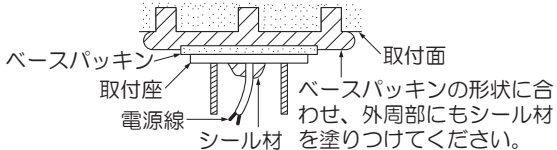
火気等の近くでは、使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

⚡ 禁止

器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。

⚡ 禁止

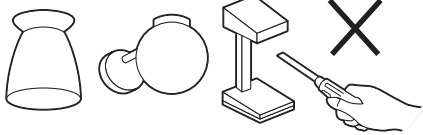
器具取付面は、ベースパッキンの大きさ以上の平らな面に仕上げてください。火災・感電・故障の原因となります。



ベースパッキン 取付座 電源線 シール材 取付面 ベースパッキンの形状に合わせ、外周部にもシール材を塗りつけてください。

⚡ 分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。




⚠ 厳守

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。

⚠ 厳守

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。



⚠ 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

⚠ 厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

⚠ 注意

照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。点検は、本説明書に従ってお願いします。(3～5年に1度は販売店・工事店での点検をおすすめします。)

大光電機株式会社  
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F

LW8-3762YBE-C 1

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

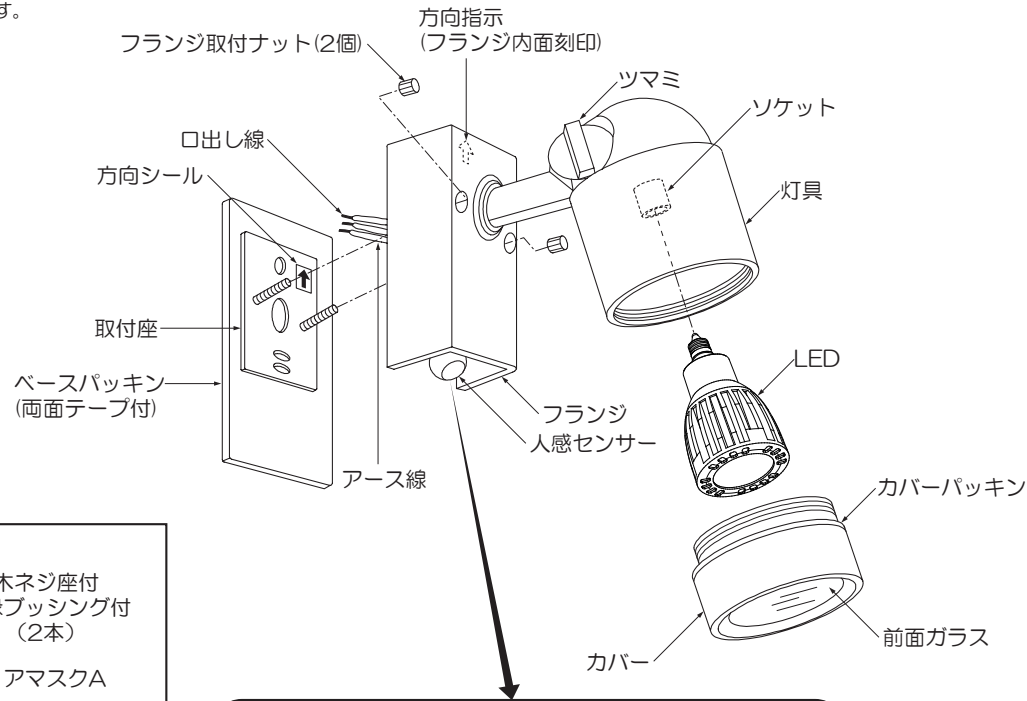
## 仕様

- 屋外壁面取付専用器具です。
- 器具にはガラスを使用しています。取扱いは丁寧に行ってください。
- 防雨形器具です。
- 木ネジ(2本)取付専用器具です。
- ON/OFFタイプ I 人感センサー付です。
- 調光器との併用はできません。
- 適合LED以外の使用はできません。
- 絶縁台別売。(DP-11805)

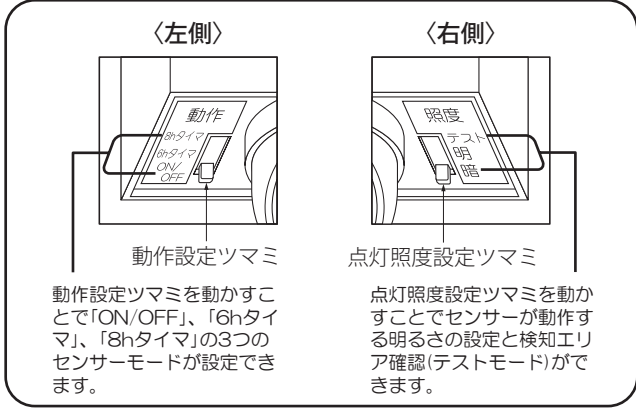
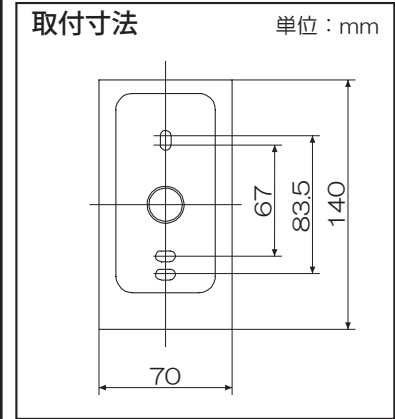
品番	DOL-3762YBE・3762YSE	
定格電圧	交流 100V	
周波数	50/60Hz兼用	
消費電力	6W	
入力電流	0.08A	
適合LED	DECO-L 6W×1灯 中角形 E11	
	配光：1/2照度角 18°	
	平均寿命(h)：30,000	
器具重量	約1.0kg	
電源接続	口出し線	

## 各部の名称

※下図は、簡略した図です。



付属部品	
	木ネジ座付 絶縁ブッシング付 (2本)
	エリアマスクA
	エリアマスクB



### 警告

この器具は防雨形器具です。湿気が多い場所や浴室・サウナで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

## ご使用方法

通常は室内スイッチをONにした状態でご使用ください。

室内スイッチが「ON」の時	1. 周囲が暗くなると6hタイマーモードの時は6時間、8hタイマーモードの時は8時間の点灯状態の後、消灯状態になります。ON/OFFモードの時は、消灯状態のままです。
	2. 人を検知すると点灯状態になります。
	3. 約60秒間点灯した後、消灯状態になります。
	4. 周囲が明るくなると消灯します。(人を検知しても照明は点灯しません。)
室内スイッチが「OFF」の時	1. 周囲が暗くなくても、人が近づいても、全く反応せず、消灯したままです。

- 強制点灯をさせたい場合は、強制オン機能をご使用ください。(別紙「人感センサーの取扱説明書」を参照してください。)
  - 検知範囲は別紙「人感センサーの取扱説明書」を参照してください。
- ※人感センサーのご使用方法については、別紙「人感センサーの取扱説明書」を参照してください。

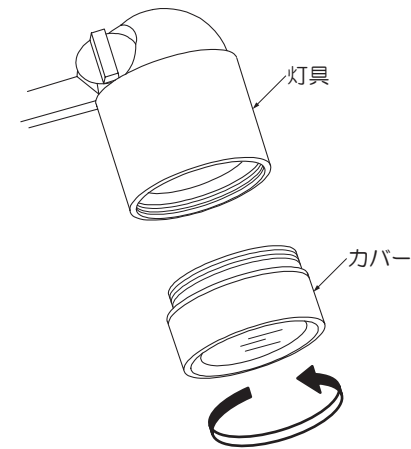
## LED交換方法

**警告** 必ず電源を切り、器具とLEDが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。

- ちらついたり、つかなくなったLEDは、すみやかに下記の手順で交換してください。

### ① カバーをを外す

- カバーを左に回し、灯具からカバーを外してください。



### ② LEDを交換する

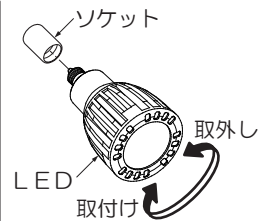
- LEDをソケットから取外してください。
- 適合LEDをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

※適合LED以外の使用はできません。

### 警告

LEDは必ず器具表示または本説明書のものを使用してください。表示以外のLEDを使用すると火災の原因となります。

LEDの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。



### 注意

点灯中や消灯直後はLEDが高温になっていますのでさわらないでください。やけどの原因となります。

- LEDの取付け後、①と逆の手順でカバーを取付けてください。(4ページの⑧も参照してください。)

## ご使用上のご注意

- 室内スイッチ・ブレーカーを操作した後、約30秒間は動作が安定しません。(センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。)
- LED交換、または掃除をする時は、室内スイッチまたはブレーカーを切って、電源が切れたことを確認してから行ってください。
- 検知範囲に犬や猫が入った場合、動作することがあります。(体温を感じて反応するもので、故障ではありません。)
- 季節などの温度変化により、検知範囲が多少変化することがあります。(センサーの検知方式によるもので、故障ではありません。)
- 人体検知レンズが汚れたり、ほこりがたまったりすると動作しにくくなります。柔らかい乾いた布などで定期的に掃除してください。(シンナー、ベンジン等の薬品は絶対に使用しないでください。)
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因となります。
- LEDの取扱いは、交換LEDのケース表示に従い正しく行ってください。
- 故障と思われた時は、次の点をお調べください。

症状	点検箇所	次の点をお調べください。
自動点滅しない	室内スイッチ	●ONになっていますか？
	電源	●ブレーカーが落ちていませんか？
	照明器具	●LEDが切れていませんか？ ●適合LEDを使用していますか？
	人体検知レンズ	●汚れたり、ほこりがたまっていないですか？

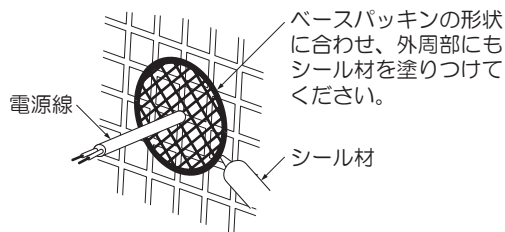
- センサーの動作がおかしい時は、別紙「人感センサーの取扱説明書」、7ページの「修理を依頼される前に」を一度確認してください。

## 1 取付け前の注意事項について

- ベースパッキンが密着する平らな面に取付けてください。

### ⚠ 警告

凹凸のある取付面の場合は、シール材でベースパッキンより大き目の平らな面に仕上げてください。  
凹凸面にそのまま取付けると、防水性能が損われ火災・感電・故障の原因となります。



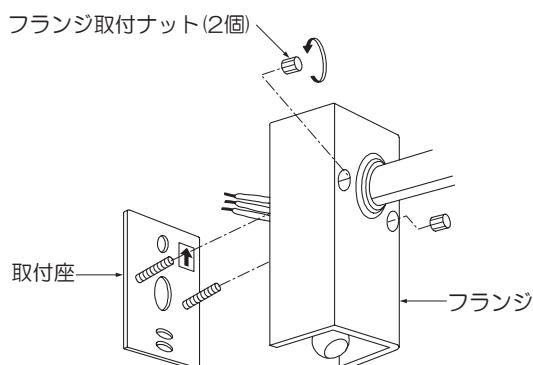
### ⚠ 警告



壁スイッチは必ず設けてください。動作点検確認の為、必要です。

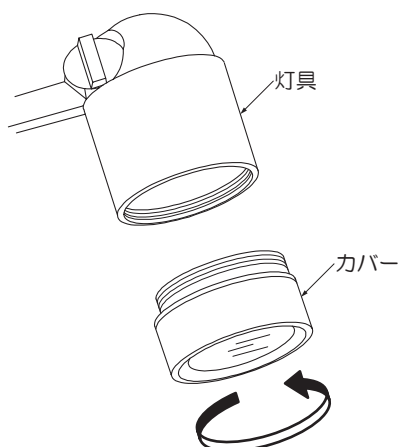
## 2 取付座を取外す

- フランジナット(2個)をゆるめて、フランジから取付座を取外してください。



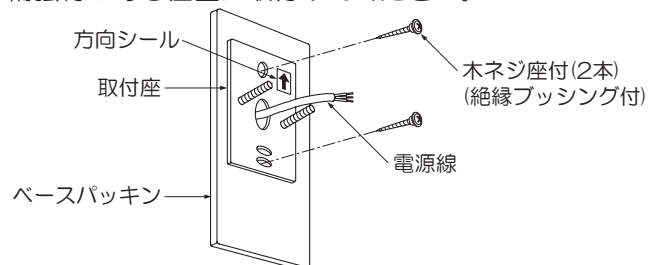
## 3 カバーを取外す

- カバーを左に回し、灯具からカバーを取外してください。



## 4 取付座を取付ける

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- ベースパッキンの電源穴に電源線を通し、取付面にベースパッキン(両面テープ付)を貼り付けてください。
- 取付座の電源穴に電源線を通し、取付座の方向シールに従って、木ネジ座付(絶縁ブッシング付)(2本)で壁面の補強材のある位置に取付けてください。



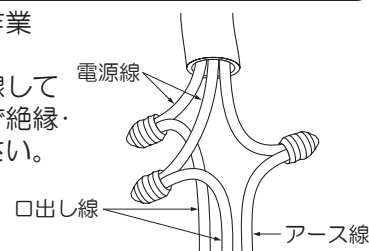
### ⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が、20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

## 5 電源を接続する

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 電源線と口出し線を結線してください。この際、必ず絶縁・防水処理を行ってください。
- アース線を使用して、必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。



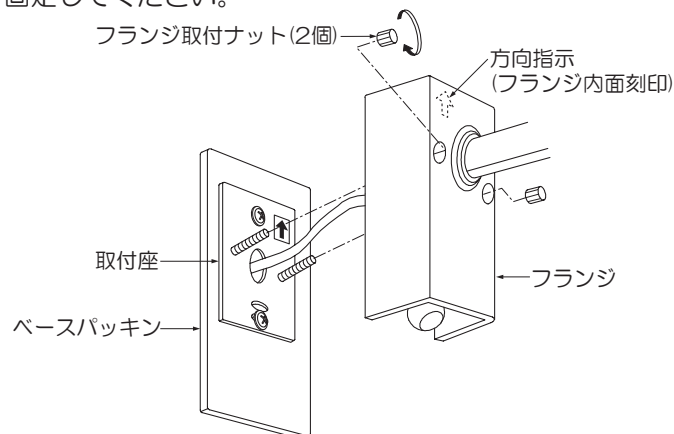
### ⚠ 警告

結線後、絶縁・防水処理を確実に行ってください。処理が不完全な場合、火災・感電・絶縁不良・漏電の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

## 6 フランジを取付ける

- フランジの方向指示に従って、フランジを取付座にセットし、フランジ取付ナット(2個)で確実に締め付け固定してください。



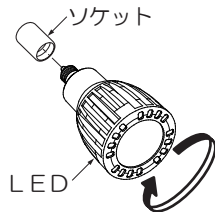
### ⚠ 警告

取付けが不完全な場合、防水機能が損なわれ、落下・絶縁不良・漏電の原因となります。



## 7) LEDを取付ける

- LEDをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

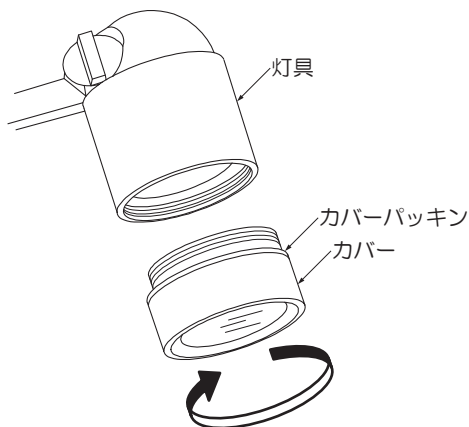


### ⚠ 警告

LEDの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。

## 8) カバーを取付ける

- カバーにカバーパッキンが付いているか確認のうえ、作業してください。
- カバーを灯具にはめ込み、最後まで確実に回してください。

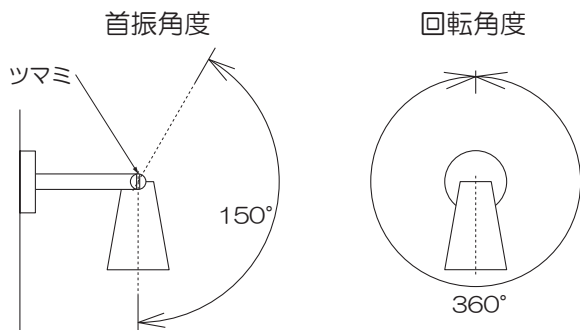


### ⚠ 警告

取付けが不完全な場合、防水機能が損なわれ、落下・絶縁不良・漏電の原因となります。

## 9) 灯具の角度調整

- ツマミをゆるめて灯具を任意の位置まで可動させ、ツマミを締め込み灯具を固定してください。
- 灯具可動範囲



### ⚠ 警告

灯具を同じ方向に回転しつづけたら、無理な力を加えないでください。火災・感電・落下の原因となります。

### ⚠ 注意

点灯中や消灯直後はLEDが高温になっていますので、さわらないでください。やけどの原因となります。

## 10) 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。  
(動作確認方法)

- ①ブレーカー、室内スイッチをONにしてください。
- ②1)電源投入直後(停電復帰直後)から、約30秒間、周囲の明るさ(照度)に関係なく強制点灯となります。  
※センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。
- 2)その後、約30秒間、テストモードに入ります。周囲の明るさに関係なく人体を検知すると約5秒間照明が点灯するので検知エリアを確認してください。
- 3)テストモード終了後、自動的に設定モードに入ります。  
※出荷時のスイッチ設定は動作設定ツマミが「ON/OFF」、点灯照度設定ツマミが「暗」となっています。

(動作設定ツマミ、点灯照度設定ツマミについては「各部の名称」並びに別紙「人感センサーの取扱説明書」を参照してください。)